

広報

FUJIEDA City Public Relations

ふじえだ

No.1340

4.5

2022

旧藤枝製茶貿易商館
オープン記念特集

今、藤枝茶を考える

次号の広報ふじえだ4月20日号から配布方法が変わります

毎月20日号は新聞折り込みとポスティングによる配布に変更します。5日号の配布はこれまでどおりです。詳しくは、14ページをご覧ください。



藤枝市
Fujieda City





旧藤枝製茶貿易商館 オープン記念特集

今、藤枝茶を考える



藤枝は、昔から香り高い銘茶の産地として知られています。瀬戸川や朝比奈川などの清流が育んだ山間の土地は、水はけがよく肥沃な土壌であり、昼夜の寒暖差が大きいため、香り豊かなお茶が育ちます。藤枝のお茶は、その確かな味と香りで多くの人を魅了してきました。この藤枝茶の歩みを、この度、新たな茶文化の発信拠点としてオープンする旧藤枝製茶貿易商館の歴史とともに振り返ります。

☎お茶のまち推進室 ☎643・3266

藤枝茶の歴史は古く 江戸時代から

藤枝市は、江戸時代には山間部を開墾した茶園が広がったと伝えられ、その後、銘茶の産地として知られるようになりまし。山間地を中心に優良なお茶が生産されるようになると、旧藤枝宿の木町には、茶業を営む者が集まり、明治時代には「茶町」と呼ばれ、お茶の集散地として大いに栄えます。市の北部大久保には、樹齢300年を超えるとされる大茶樹があり、藤枝茶の歴史を今に伝えています。

開国と日本茶の輸出

江戸時代にお茶の輸出が始まって以降、茶の栽培地に近く、交通の便が良い藤枝にも茶商が集まり、輸出用のお茶を扱うようになります。開国当時は、外国と貿易できる港は全国で横浜港など5港。静岡県で生産されたお茶は、清水港などから海路で横浜港へ輸送され、外国資本による「再製」工場で仕上げ、加工・包装する工程を経て、海外へ輸

後も日本茶輸出のための船舶が清水港に入港することはありませんでした。その原因は、茶の「再製」にありました。当時、日本茶は輸出用に変質・腐敗を防ぐための火入れなどを行う「再製」という工程を経て輸出されていましたが、静岡には大規模な再製工場がなかったため、依然として外国資本による「再製」を経て、横浜港から輸出される状態が続いていました。

この現状を打破するために、明治34年（1901年）頃、茶の産地藤枝で設立されたのが「藤枝製茶貿易株式会社」です。藤枝製茶貿易株式会社は、外国人商人に買い付けられるのではなく、自らの手による茶の「直輸出」を目指し、広大な敷地に3階建ての洋館の事務所を中心に、荷受場、再製加工場、荷造保管所を配置した近代的工場を完成させました。内部には拝見場、応接事務所を備え、横浜居留の外国商社なみの製茶場も設けられていました。海外進出を目指した先進的な取り組みで、茶の貿易に対する藤枝の茶商たちの熱意が伺える画期的なものでした。また、当時の藤

出されていきました。茶の輸出が外国人商人に委ねられていたことから、各茶産地にもたらされる利益は多くはなかったといわれています。

静岡茶は明治23年（1890年）の内国勸業博覧会で好評を博し、さらに明治26年（1893年）のアメリカ・シカゴ市で開催されたシカゴ万国博覧会でもその優秀さを認められ、世界にその名が知られるようになりました。藤枝茶では、市内大久保の杉本金次郎氏が出品した手揉み茶が、シカゴ万国博覧会で特別賞を受賞しています。

世界を目指した 藤枝のお茶

明治22年、東海道線が開通し、物資の輸送が海運から鉄道へと変化すると、海運業者が危機感を募らせ、清水港を外国との貿易ができる港へ指定する運動が起こります。そして明治32年（1899年）、清水港が開港場に指定されました。そのため、静岡の茶業者の間で、お茶の「直輸出」への気運が高まっています。

しかしながら、清水港開港

枝は平屋が多く、3階建ての洋館は町のシンボルになりました。

しかしながら、貿易事務と輸出の難しさから成績が上がらず、大正10年（1922年）に会社は解散しますが特徴的なとんがり屋根の建物は、明治時代に藤枝の人々が世界を目指したチャレンジ精神を今に受け継ぐ、お茶のまち藤枝の産業遺産として、後の所有者である杉浦家によって大切に保存されてきました。

参考：『杉浦宅・県近代化遺産・ふじのくに茶の都ミュージアム』・静岡市ホームページ『日本茶輸出の歴史に学ぶ』清水港茶輸出開始から100年』など

藤枝製茶貿易商館の建物



清水港からの茶の輸出が始まった際、直輸出の貿易ルートを切り開くべく明治期に建てられました。外観の特徴から「とんがり屋根の洋館」と呼ばれ親しまれてきました。屋根材の一部は、当時のまま蓮華寺池公園に移築しています。

旧所有者 杉浦康喜さん

そびえ立つ屋根の形状が非常に気に入っており、夕陽に浮かぶ「とんがり屋根」の姿が特に印象に残っています。父をはじめ、私自身幼少期から過ごしてきたこの建物が、市民憩いの場である蓮華寺池公園に誇らしく立っている姿を見て、その完成度の高さに感銘を受けました。これから藤枝のお茶を発信する施設として、また、市の観光資源として多くの方に利用されることを心から願っております。



シカゴ万国博覧会の 賞状とメダル

明治26年にシカゴ市で開催された万国博覧会で、手揉み煎茶を出品し、市内大久保の杉本金次郎氏が特別賞を受賞。藤枝のお茶の優秀さが世界に認められた記念すべき資料です。



「藤枝茶を選ばれるお茶に」

藤枝市茶商工業協同組合理事長 時田 至さん

全国の茶産地と同様に、藤枝茶も消費低迷、担い手不足など、多くの課題に直面しています。特定の地域・原産地のみで生産されるシングルオリジンのお茶を求める消費者の傾向から、藤枝茶が生き残っていくためには、ブランド力の向上が必要不可欠です。注目される有機茶や、お茶の集散地として栄えてきた歴史的背景などが、藤枝茶の付加価値を高め、藤枝茶を未来に残していく武器になっていくことを期待しています。



藤枝茶を後世に残す

藤枝に「茶町」が形成された明治時代以降、藤枝のまちは、お茶の集散地として大いに栄えてきました。

しかし、現在、茶葉から淹れるリーフ茶を中心とする需要の減少と、それに伴う茶価の低迷、担い手の減少などが、こゝ藤枝でも深刻な課題となっています。

また、ペットボトル茶の登場により、手軽にお茶を飲めるようになった一方で、急須でお茶を飲む習慣が薄れつつあり、リーフ茶の消費が低迷しています。

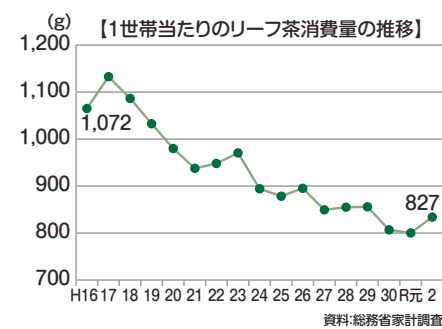
さらに、農家数も市内では過去10年間で6割減と、後継者不足や人手不足も深刻となっています。

このような状況の中、藤枝茶を未来に残すために、担い

手不足解消を目指した「摘み子ボランティア」の活用や、山間部の茶畑を平地に整備する「基盤整備事業」を生産者や行政などが連携しながら実施しています。

さらに、若手茶商などによる協同組合の新たな挑戦など、お茶のまち藤枝を盛り上げる活動も活発になっています。

藤枝のお茶を後世に残すた



めの取り組み「藤枝茶のいま」を紹介します。

伝統を守る

お茶農家の担い手不足の原因は、消費低迷による茶価の低下や生産者の高齢化など、多くの要因が有り、全国的な課題となっています。この担い手不足は、日本三大玉露の産地といわれてきた朝比奈玉露でも深刻な問題となっています。

朝比奈玉露

朝比奈川の清流を囲むように山が連なる岡部町朝比奈地区。山間部の川に沿うように兩岸の斜面に作られた茶園は、朝夕、川霧に包まれ、茶の産地として最高の条件がそろっています。なかでも「朝比奈玉露」は全国的にその名が知られ、京都府の宇治、福岡県の八女と並ぶ日本三大玉露産地のひとつといわれています。

玉露の特徴

玉露は、数ある日本茶の中でも最高級品として知られ、金色の色合いと、濃厚な旨み

が特徴です。

その特徴を生むのは、被覆栽培といわれる栽培方法。茶摘みの20日程前、新芽が出る頃から茶畑に日よけをかぶせ、直射日光を遮って育てます。

日光を遮ることにより苦み成分が抑えられ、旨み成分が増し、豊かな香りとまったりとした甘みが生まれます。

こうして手間暇かけて栽培したお茶を人の手で丁寧に摘み取る伝統的な方法により最高級の玉露が作られます。

担い手不足を支援する摘み子ボランティア

市茶振興協議会では、担い手不足の問題を解消するため「藤枝摘み子バンク制度」を令和元年度に創設し、茶の収穫を手伝う摘み子ボランティアを募りました。

令和3年度には、35人が5農家の茶園で活動。繁忙期の担い手の負担を軽減する取り組みが始まりました。

この制度をきっかけに朝比奈玉露を守り、玉露栽培に興味を持ち、生産者に携わる人が増えることも期待されています。

革新に挑む

藤枝市内の若手茶業者の協同組合であるTEA SEVENは、お茶の消費が低迷している中、その状況を打破するために、国内のみならず、海外にも藤枝茶を広めようと活動しています。

その一つが、「藤枝産有機和紅茶プレミアム」の開発です。本市が包括連携協定を結ぶ大正大学（東京都豊島区）の地域構想研究所と連携し開発したもので、有機栽培の茶葉（瀬戸谷産）を使用した甘い香りが特徴の和紅茶です。パッケージデザインやマーケティングなどを大正大学が担当し、販路拡大に向け首都圏での販売や台湾への輸出などを行っています。

未来へ茶畑を残す

本市では、生産者・県・JA（農業協同組合）などと連携し、未来へつながる茶畑を残すために、基盤整備事業を進めています。これは、急斜面で乗用型機械の導入や農作業が難しい茶畑を、平地に整備し、農業の効率化を図る取り



基盤整備が完了し、苗木が植えられた茶畑



乗用型機械による摘採の様子

組みです。現在、市内（瀬戸谷地内）の7カ所で、約10ヘクタールの圃場整備が進んでいます。

その他にも、近年、アメリカや台湾、ヨーロッパなどで需要が高まっている有機茶の生産拡大と海外輸出を推進するため、「藤枝市有機茶レンジ支援事業補助金等交付制度」を平成30年度から設けています。転換した圃場に対する未収益期間における助成や、有機JAS認定および、残留農薬検査に要する経費の一部を支援しています。

チャレンジ精神を受け継ぐ

後世に藤枝茶を残す取り組みや、販路拡大を目指す新たなブランド茶の開発など、藤枝茶は今も挑戦し続けています。

そのチャレンジ精神のルーツとも言える産業遺産「旧藤枝製茶貿易商館」。この度、建物を一部利活用し、4月11日(月)に蓮華寺池公園内に茶文化発信・観光交流拠点施設として、オープンします。

「思い切って世界に挑戦してみよう」

TEA SEVEN協同組合代表理事 小野慎太郎さん

明治時代、藤枝のお茶を世界に輸出しようと「とんがり屋根」を拠点として活動した藤枝の人々がいます。そのチャレンジ精神を引き継ぎ、120年後の今、私たちは世界に向けて藤枝のお茶を広めようと取り組んでいます。煎茶の消費量が減るなかで、本来はライバルである茶商が協働し、できることはなんでもやろうと挑戦してきました。香り高くすばらしい藤枝のお茶に、「おいしい」以上の付加価値をどう付けるか、新たなことにどんどん挑戦し、藤枝茶を盛り上げていきます。



「朝比奈玉露を守っていきたい」

玉露生産者 遠藤 昇さん

人の手で行う玉露の収穫。摘採期の20日間ですべてを収穫しなければならないため、摘み子ボランティアに来てもらい本当に助かっています。しかし、後継者不足は深刻で、あと十年もすれば、玉露を生産する人がいなくなってしまうかもしれません。玉露の消費量も減り、お茶だけで生計を立てるのも難しいのが現状です。玉露は、飲む人が「これが本当にお茶？」と驚くほど旨み・甘みが強くおいしいお茶です。この特徴ある朝比奈玉露を守り、多くの人にその魅力を知ってほしいと願っています。

広報クイズ

藤枝市LINE公式アカウントの友だち登録者を対象に、広報ふじえだと連動させた広報クイズを実施します。この機会に、ぜひ友だち登録をして抽選に参加してください。

☎広報課 643・3108

抽選で20人にオリジナルマグカップ&藤枝茶ティーバッグをプレゼント

問題

朝比奈玉露などの生産者を助けるため、昨年度から活動が始まったボランティアは何でしょう？

応募期間／ 4月15日(金)～20日(水)

応募方法／

- ① 4月15日(金)正午までに、下記のQRコードから藤枝市LINE公式アカウントを友達登録
- ② 友だち登録が完了している人に、 4月15日(金)午後0時30分に藤枝市LINE公式アカウントから届く広報クイズに回答し、抽選に参加。

プレゼントの受け取り (当選者のみ)

とき／ 4月15日(金)～30日(土) 午前10時～午後5時

※ 4月19日(火)・26日(火)を除く。

ところ／旧藤枝製茶貿易商館1階 (蓮華寺池公園内)

※期間外や郵送での受け取りはできません。

※1度使用済みにしてしまったクーポンはご使用できません。景品の受け取り前に誤って「使用済み」にしないようご注意ください。

※詳しくはクーポン画面をご確認ください。

※藤まつり期間中は、蓮華寺池公園駐車場は有料です。駐車場には限りがあります。市ホームページなどでご確認のうえ、お出かけください。

※混雑によりお待ちいただく場合があります。ご理解とご協力をお願いします。

広報クイズの詳細はこちら

藤枝市LINE公式アカウント友だち登録はこちら

見どころ



昼間は、旧建物の建具をリメイクしたテーブルで、蓮華寺池を眺めながら、ランチが楽しめます。また、日没～午後9時までは建物をライトアップしています。

※ライトアップは通年行います。



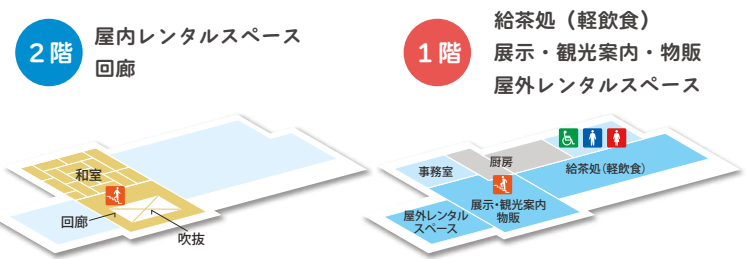
「茶」の文字が入った鬼瓦を再現。全部で五箇所に設置されています。

吹き抜け部分を見上げると、移築した梁・火打ち・桁などを見ることができます。



とんがり屋根は従来の緑青色で塗り直され、新たなシンボルマークとなりました。

和室の床の間、床柱、脇床は当時のまま移築されています。



旧藤枝製茶貿易商館 オープン記念特集

4月11日(月)午前10時オープン

茶文化発信・観光交流拠点施設完成

4月11日(月)、年間150万人が訪れる市内随一の観光スポットである蓮華寺池公園に旧藤枝製茶貿易商館がオープンします。

明治34年頃に設立された「藤枝製茶貿易会社」による「旧藤枝製茶貿易商館」の和洋折衷な建築や、特徴的なとんがり屋根の意匠を活かし、藤枝茶の魅力や茶文化をより多くの人に発信します。

藤枝のお茶や地元食材を使った食事が楽しめるほか、お茶関連商品やお土産の販売も行い、市民や来訪者の皆さんが気軽に藤枝茶に触れ合える機会を創出していきます。

施設内には、藤枝茶の歴史を伝える展示コーナーなどを設け、藤枝茶の魅力や茶文化をより多くの人に発信し、人々が集まり交流が生まれるサービスを提供します。

屋外レンタルスペース

藤枝で新たに飲食店や物販店などのオープンを検討している人たちにチャレンジの場を提供し、新たな挑戦を応援します。

屋内レンタルスペース (2階和室)

闘茶体験や、茶文化に触れるイベントなどを行い、新たな価値を生み出す仕掛けの場として活用します。



基本情報

営業時間	午前10時～午後5時
ランチ提供	午前11時30分～午後2時
定休日	火曜日、年末年始 (火曜日が祝日の場合は翌日 ※4月12日(火)は営業)
■ 営業に関するお問い合わせ ■	
旧藤枝製茶貿易商館 ☎080・3642・3955	



蓮華寺池公園に旧藤枝製茶貿易商館がオープンします。藤枝茶文化の発信とともにリブランド化や新たな価値創造による藤枝茶産業の再生拠点とし、茶どころ藤枝の復活に向け多彩な取り組みを行います。

次世代経営者を中心に運営を行うことにより担い手や後継者の育成を含めた茶産業の振興を図り、本市の基幹作物であるお茶を後世に継承することを目指します。新たな藤枝の茶文化発信スポットにぜひ、遊びに来てください。

藤枝市長 北村 正平

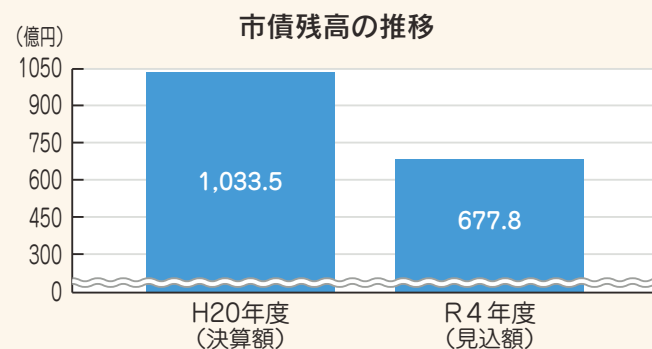


市債残高を大幅に縮減し、基金残高を大幅に増加

平成20年度から14年間で市債残高を

約355.7億円削減

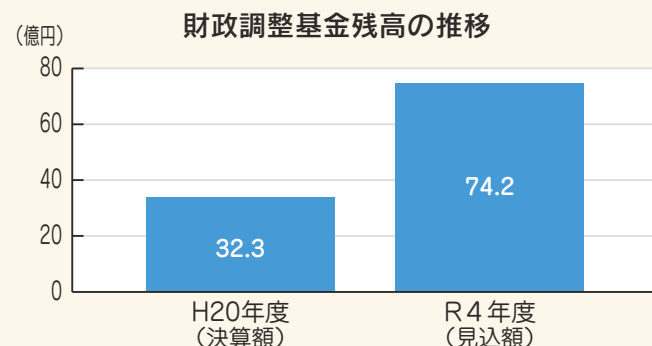
国・県補助金などの財源を確保し、新規借入れの抑制に努めた結果、市債（市の借金）の残高を大幅に削減しました。これにより、公債費も約22.8億円の削減が図られています。



平成20年度から14年間で財政調整基金残高を

約41.9億円増加

基金には、緊急的な支出や収入の減少、将来の大規模プロジェクトなどへの備えとして積立する「財政調整基金」と、「未来を創るふさと応援基金」などそれぞれの事業の目的に合わせて積み立てる基金があります。



特別会計・企業会計の内訳

特別会計……………予算額 288億1,000万円

特別会計とは、特定の事業を行うために設ける会計です。一般会計とは区別されます。

・国民健康保険事業	135億	—円
・土地取得	1,000万円	
・駐車場事業	1億 700万円	
・介護保険	131億4,700万円	
・後期高齢者医療	20億4,600万円	

企業会計……………予算額 301億4,900万円

企業会計とは、特定の事業を、その事業収入で経営する会計のことです。

・病院事業	218億9,000万円
・水道事業	37億4,000万円
・下水道事業	45億1,900万円

一般会計の内訳（性質別、割合）

消費的経費：職員の給与や生活保護などの福祉費用、医療にかかる費用、一部事務組合の負担金など

・人件費	76億8,693万円	13.8%
・物件費	67億2,063万円	12.1%
・維持補修費	4億7,818万円	0.9%
・扶助費	131億2,641万円	23.5%
・補助費など	92億2,577万円	16.5%

投資的経費：道路・公園の建設などの都市基盤整備のための費用

・普通建設事業費	68億 693万円	12.2%
うち、補助事業費	34億4,740万円	6.2%
うち、単独事業費	33億5,953万円	6.0%
・災害復旧事業費	7,000万円	0.1%

その他：市債を返済する費用、特別会計への繰出金など

・公債費	39億8,707万円	7.1%
・繰出金	34億6,303万円	6.2%
・その他	42億1,505万円	7.6%

“幸せになるまち”藤枝づくり

～令和4年度市の予算～

令和4年度予算は、新型コロナウイルスと共存しながら、市民の健康と暮らし、仕事と雇用を徹底して守り抜くために、戦略的、重点的な予算編成を行いました。その概要をお知らせします。

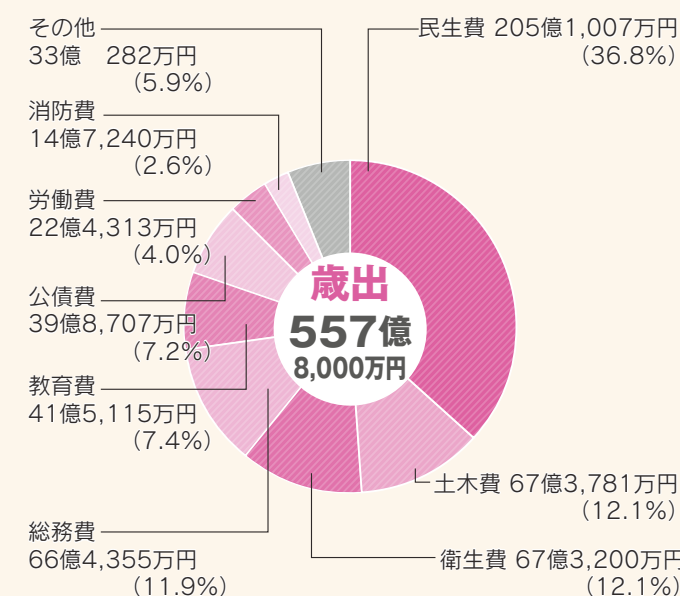
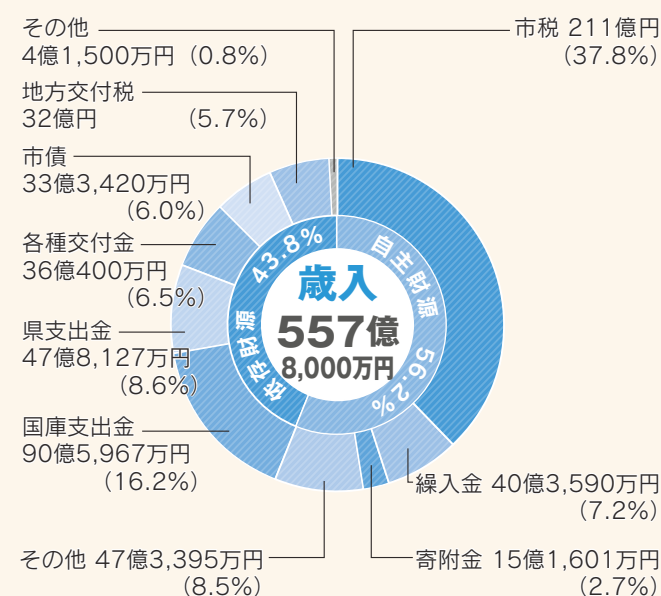
☎財政課 ☎643・3234

▶▶▶ 過去最大の予算規模でコロナ後に希望を見出すことができるまちづくりを推進

こ こ なら安心 や っぱり藤枝

一般会計
当初予算額

557億8,000万円



2 産業としごとを創る

地元企業の持続的発展と起業・創業を支援する環境を構築。地域資源を生かした産業や、女性の視点を大切にした産業の創出・成長を支援し、魅力ある「しごと」と輝く「ひと」を呼び込みます。

力強い地域産業と人材、雇用を創る

- 推** 高校生などの地元企業への就職の促進……………225万円
地元企業による学校出張授業やインターンシップ、オンライン会社説明会の開催を、志太3市で連携して取り組みます。
- 推** 農業施設の整備・更新の推進……………6,050万円
農道や用排水路などの農業施設の計画的な整備・更新を推進します。

新たな産業、独自のビジネスを創る

- 新** 首都圏企業誘導の推進……………1,500万円 ⑥
藤枝DXセンターを開設し、ビジネス展開のサポートや首都圏企業と市内企業のマッチングなどを推進します。
- 新** 首都圏企業のオフィス機能等の誘致の推進…1,000万円
市内テレワーク施設の利用事業者に使用料を補助します。市内に新たにオフィスを設置する企業に、設置に要する経費を補助します。
- 新** 企業経営再興のサポート体制の構築……………600万円
市内企業の保有技術や連携ニーズをデータベース化して異業種マッチングなどに活用し、新たな市場や価値の創造を促進します。

ICTで人と仕事を呼び込むまちを創る

- 新** ICTを活用した観光の推進……………250万円 ⑦
新たな来訪者獲得や関係人口の創出に向け、地域を旅したい、地域で働きたい若者と地域産業とのマッチングを促進します。
- 新** デジタル活用サポートの推進……………1,360万円 ⑧
民間企業と連携し、市内各所で高齢者などのデジタルデバイス解消に向けたサポートを実施します。

将来に向けた市役所の基盤を創る

- 新** 次世代型新庁舎整備構想づくりの推進… 5億200万円 ⑨
 - 新庁舎の整備に向けて構想を策定します。
 - 新庁舎の建設に備えて基金を積み立てます。
- 新** 公共施設へのWEB会議環境の整備……………500万円
地区交流センターなどの公共施設でリモート会議を行うことができる環境を整備します。



首都圏企業への説明会 ⑥



地域産業と若者のマッチングによるお茶摘みの手伝い ⑦



市デジタル支援員 ⑧



現市庁舎 ⑨

1 コンパクト+ネットワークのまちを創る

藤枝駅周辺に都市機能を集めた「中心市街地」と、市内各エリアに地域特性を生かした拠点をつくり、それぞれがつながる「ネットワーク」を形成。「ひと」と「しごと」を呼び込む、魅力ある「コンパクトシティ」を築きます。

多彩な魅力を放つ拠点を創る

- 推** 中心市街地再開発の推進…………… 2億5,640万円 ①
駅周辺の市街地再開発事業の早期事業化に取り組みます。
- 推** 陶芸村構想の推進……………4,000万円
中山間エリアへの新陶芸センターと道の駅の整備に向け、用地取得や設計を実施します。

拠点同士をつなげるネットワークを創る

- 推** 天王町仮宿線道路の整備の推進…………… 3億8,450万円
仮宿高田線や国道1号藤枝バイパスの整備に合わせて道路を整備します。

品格と魅力のある都市空間を創る

- 新** 公園再整備の推進……………900万円 ②
市民の憩いの場となる公園の再整備を推進します。

“環境日本一”のまちを創る

- 新** 生物多様性の保全の推進……………400万円
生物多様性地域戦略を策定し、生物多様性の保全と自然共生型社会の構築を推進します。
- 新** エネルギーの地産地消の推進……………200万円 ③
J-クレジット制度を活用し、温室効果ガス削減を促進します。

安全・安心な災害に強いまちを創る

- 新** 災害時避難行動要支援者への支援の推進……………166万円
災害時避難行動に支援が必要となる人の備えとして、実効性ある避難計画の策定に向け、モデル地区での調査検討を行います。
- 拡** 住宅・建築物耐震改修の支援……………9,670万円 ④
地震などの災害による被害軽減に向け、耐震診断・補強の支援を拡充し、新たに屋根耐風診断・改修に助成します。

“交通安全日本一”のまちを創る

- 新** 交通安全日本一の推進……………2,540万円
 - 市内自転車販売店、自動車学校と連携して高齢者自転車体験会を実施します。
 - 高校生を対象に、交通事故被害者家族の講話を実施します。
 - 高齢者の運転技能維持のため、理学療法士による運動教室を実施します。
 - 交通安全キャラクター「ふじりん」を活用した交通安全普及活動を実施します。



開発が進む藤枝駅周辺 ①



つたの細道公園 ②



屋根を活用した太陽光発電 ③



地震で倒壊した家屋 ④



「ふじりん」 ⑤

4 健やかに暮らし活躍できるまちを創る

出会いから結婚・妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援と、子どもが輝く教育などにより「ひと」が未来に希望を持ち、生き生きと健やかに暮らせる「まち」を築きます。

出会いと独自の子育て環境を創る

- 新** 出会い・結婚の促進……………130万円
ふじのくに出会いサポートセンター登録者で交際時に市内施設を使用した際の費用の一部を補助します。
- 新** 子ども・若者の居場所の提供……………400万円 **14**
不登校や引きこもりなどの子ども・若者が社会との接点を見出すための居場所を提供します。

“教育日本一”のまちを創る

- 新** 特別支援教育体制の充実……………1億5,720万円
特別な支援などを必要とする子どもたちの学習環境を確保します。新たに、各中学校に登校支援教室を設置し、教室に入れない生徒の不登校の未然防止と早期対応指導を行います。
- 新** 電子図書館の導入……………200万円
インターネットを利用した電子書籍の貸出サービスを導入し、いつでもどこでも利用できる電子書籍を提供します。

“健康・予防日本一”のまちを創る

- 新** 健康経営プロジェクトの推進……………674万円
企業の健康経営を通じて市民の健康寿命の延伸を図るため、保健師や栄養士、健康運動指導士などの健康づくりの専門家“健康プロ”を市内企業に無償で派遣します。

安定・安全で高度な医療体制を創る

- 推** 医療機器の整備の推進……………4億2,580万円 **15**
老朽化した医療機器などの整備・更新を推進します。

スポーツ・文化を活かしたまちを創る

- 新** 村越化石生誕100年記念事業の展開……………160万円 **16**
藤枝出身の俳人・村越化石の生誕100年を記念した式典や吟行句会、俳句大会などを開催します。

市民の誰もが活躍できる共生のまちを創る

- 新** 女性活躍の推進……………220万円
男性育休安心取得宣言プロジェクトや、女性のスキルアップを目指した管理職養成講座“ふじえだ女性ビジネススクール”を実施します。
- 新** 藤枝市民大学の創設……………400万円 **17**
多様な学びのニーズに応える講座を市民大学として展開します。



子どもの居場所の確保 **14**



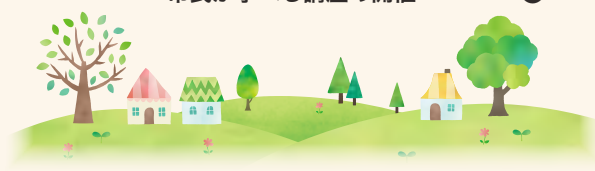
X線CT撮影装置 **15**



玉露の里に設置されている村越化石の句碑 **16**



市民が学べる講座の開催 **17**



3 ひとの流れを創る

歴史・文化やスポーツ、自然などの地域資源を磨き、都市の機能を高めるとともに、効果的に本市の魅力を発信。「ひと」が集まり、楽しく過ごし、生き生きと暮らせるまちを築きます。

移住・定住の大きな流れを創る

- 拡** 優良田園住宅への移住促進……………1,500万円
優良田園住宅区域の対象エリアを拡充し、区域内の新築住宅に移住した世帯へ補助します。
- 推** 空き家活用・流通の促進……………6,200万円 **10**
戸建ての空き家、中古マンションの購入、改修、移転費用の一部を補助します。

地域全体で大きな交流を創る

- 推** ワークেশンの推進……………380万円
企業などを対象に中山間地域施設を活用したワークेशन環境をPRするための見学会を開催します。また、ワークেশンの環境整備実施施設に備品経費などを補助します。

“藤枝の宝”を活かしたまちを創る

- 新** 岡部宿大旅籠柏屋の整備……………200万円 **11**
江戸時代の旅気分を体感できる施設に改修し、旅籠での宿泊体験や風呂文化の紹介などを実施します。
- 新** 東海道ブランド化の推進……………320万円
近隣市町と連携し、東海道ライトアップリレーを実施するなど、東海道関連遺産のブランド化を推進します。
- 新** 蓮華寺池公園の魅力向上の推進……………663万円 **12**
蓮華寺池公園でのリニューアル・オープニングセレモニーの開催やビューポイントの整備などにより新たな賑わいを創出します。また、蓮華寺池公園で活動するボランティアの登録制度を創設します。

市民が安心便利に暮らせる環境を創る

- 新** 市民の外出・移動支援の促進……………988万円 **13**
新たに「ふじえだ足すと号」を運行し、また、高齢者等移動支援を自家用有償旅客運送事業で実施する者へ補助します。
- 新** 高齢者補聴器購入の助成……………300万円
聴力機能が低下した高齢者の補聴器購入を補助します。
- 新** 包括的相談支援体制の構築……………300万円
介護、障害、子ども・子育て、生活困窮など、複雑化、複合化する課題に対し、本人、家族向けの断らない相談窓口を設置し、他分野と連携した支援体制を確保します。



リフォームされた空き家 **10**



柏屋内の五右衛門風呂 **11**



蓮華寺池公園 **12**



外出・移動支援 **13**

合併処理浄化槽への転換を～地域の水環境を守ろう～

☎下水道課 ☎644・1181

浄化槽設置補助制度

市では、公共用水域の水環境の保全のため、住宅の合併処理浄化槽を新設する人や、単独処理浄化槽または汲取り便槽から合併処理浄化槽に転換する人を対象に、設置費用の一部を補助しています。

◆対象・補助額

令和4年度中に個人の住宅（居住部の面積が1/2以上の店舗併用住宅を含む）に10人槽以下の合併処理浄化槽を設置し次のいずれかに該当する人（1家庭1基まで）

- ①新築・増改築、汲取り便槽からの転換による新設…限度額20万円
 - ②建築確認申請を要しないリフォームまたはトイレの改修による単独処理浄化槽からの転換…限度額（5人槽）63万2千円、（7人槽）71万4千円、（10人槽）84万8千円
- ※ただし、宅内配管工事費補助として限度額30万円を含む。

◆対象区域

次のいずれにも該当しない区域

- ①公共下水道事業計画区域
- ②農業集落排水施設処理区域（一部の地域を除く。）
- ③地域污水处理施設処理区域
- ④集中浄化槽施設処理区域

◆注意事項

- ①補助金の申請は、合併処理浄化槽設置工事の着工前に行ってください。着工後の申請は、受け付けません。
- ②申請書などは、市ホームページからダウンロードできます。
- ③合併処理浄化槽の設置工事は、必ず令和5年3月末までに完了してください。

※補助額の合計が令和4年度の予算額に達した場合は、受け付けを締め切ります。詳しくは、市のホームページをご覧ください。



注意喚起

悪質業者にご注意！

「浄化槽の転換は義務です」「転換業務を市から依頼された」と偽って、言葉巧みに営業を行う業者があります。

市は、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を勧めてはいますが、転換は義務ではありません。

また、市が転換業務を業者に依頼することはありませんのでご注意ください。



浄化槽(単独処理浄化槽を含む)の維持・管理

浄化槽の管理者（所有者）には、「年3回以上の保守点検」「年1回以上の清掃」「設置時と年1回の法定検査」の3つを行うことが法律で義務付けられています。

①保守点検（年3回以上）

浄化槽の各装置が正常に稼働しているかどうかの確認、調整・修理、消毒剤の補充、清掃時期の確認などを、県登録の業者に依頼してください。

②清掃（年1回以上）

浄化槽の中に蓄積された汚泥を取り除く作業です。清掃を行わないと浄化槽の機能が十分に発揮できません。清掃は、市が許可した業者に依頼してください。

③法定検査（設置時と年1回）

保守点検や清掃、日常の使用状況が適切であるかを、県知事が指定した機関が検査します。

ディスポーザ設置費用を補助

☎下水道課 ☎644・8184

ディスポーザとは、台所の流し台に設置し、生ごみを粉砕する装置で、ごみの軽量化・減量化などが期待できます。公共下水道が使用できる区域では、ディスポーザで粉砕された生ごみを公共下水道へ排出することができます。

対象 公共下水道が使用できる区域の一般家庭（家事用）で、自ら所有する住宅に住んでいる人

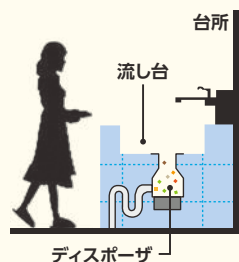
補助金額 ディスポーザの設置に要する費用の2分の1以内（限度額10万円）

※ディスポーザの設置を行えるのは、藤枝市下水道排水設備指定工事店のみとなります。補助金の交付申請は指定工事店を通して行ってください。詳しくは、市ホームページをご覧ください。



注意事項

- ・生ごみ以外は投入できません。また、繊維質の強いものや砕けにくいものも投入できません。
- ・この制度に便乗した悪質な訪問販売などにご注意ください。



ふじえだシティニュースは、市政の動きなどを分かりやすくお知らせするコーナーです。

Fujieda City NEWS

令和4年度予算などを可決～市議会2月定例会月議会～

☎議会事務局 ☎643・3552



市議会2月定例会月議会は、新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで、2月21日から3月23日までの31日間で開催されました。令和4年度一般会計などの当初予算については9議案が上程され、全て原案のとおり可決されました。令和3年度一般会計補正予算や藤枝市情報公開条例の一部を改正する条例など33議案についても原案のとおり可決・同意されました。その他、議員から提出された発議案「ロシア連邦のウクライナへの侵略を非難する決議」と「藤枝市議会委員会条例の一部を改正する条例」の2件も原案のとおり可決されました。

誰もが輝く職場づくりを目指して～新たに2事業所を認定～

☎男女共同参画・多文化共生課 ☎643・3198



3月16日、市役所で「男女共同参画推進事業所認定制度」の認定式を行いました。これは、「誰もが輝く職場」が市内に増えることを目指す取り組みです。新たに2事業所が認定されました。Pine Village(株)は、ICT技術を活用し、職員のワークライフバランスを推進している点が、(一財)静岡県生活科学検査センター藤枝検査所は、所定外労働の制限を小学校就学前までに拡大し、育児と仕事を両立して働き続けられるよう配慮している点がそれぞれ評価され認定されました。今回の認定により、市内の累計認定数は37事業所となります。

プログラミングコンテスト全国大会で見事4チームが入賞

☎教育政策課 ☎643・3271



ソフトバンクロボティクス(株)の大型ロボットPepperを活用したプログラミングコンテスト「Pepper社会貢献プログラムSTREACHチャレンジ2022全国大会」に市内小中学生チームが出場しました。青島北小のチームは、社会問題を紹介した後に、QRコードや現金で募金できるプログラムを作成し、優秀賞を受賞。また、葉梨中のチームは特別賞、岡部小のチームは小学生チャレンジ賞、青島小のチームはネクストチャレンジ賞をそれぞれ受賞しました。大会出場を通して、本市のプログラミング教育の更なる推進が期待されます。

20日号のみ変更

広報ふじえだの配布方法が変わります

☎広報課 ☎643・3108

本市では自治会・町内会が地域の課題に主体的・継続的に取り組むことができる仕組みづくりに向け、市からの依頼業務にかかる負担を軽減するため、本年度より広報ふじえだの配布方法を変更します。

毎月5日号 これまでどおり自治会・町内会を通じた配布
毎月20日号 新聞折り込み・ポスティングによる配布

20日号の配布方法

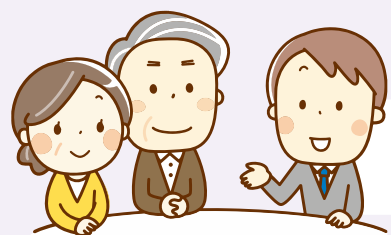
新聞を購読している世帯 ⇒ 発行日の朝刊に新聞折り込み
新聞を購読していない世帯

⇒ ポスティング（配布事業者がご自宅の郵便ポストに直接お届けします）

※発行日からポスティングを開始し5日程度で配布します。

※「広報ふじえだ20日号が届かない」などご不明な点は、広報課へご相談ください。





ご利用
ください

高齢者福祉サービス

一部のサービスで対象範囲やサービス機能を拡充し、高齢者の安全・安心な暮らしを支えます。

☎地域包括ケア推進課 ☎643・3225

ふれあい乗車券、はり・きゅう・マッサージ助成券交付

対象／昭和27年4月1日以前に生まれた人で、令和3年4月の介護保険所得段階が1～3の人

ふれあい乗車券／①しずてつジャストラインが運行する路線バス、自主運行バス回数券3千円分、②自主運行バス（ゆらく線）回数券3,300円分 ①、②のうちいずれか1つ
※介護保険の要介護4または5の認定を受けている人、介護保険のサービスを利用して介護保険施設に入所している人などは対象外となります。

はり・きゅう・マッサージ助成券／1回の治療につき、千円分（年間5千円まで）

交付方法／対象者には、5月下旬に引換ハガキを送付します。交付日時などは引換ハガキでお知らせします。

見守りロボット

ロボットによる安否確認やコミュニケーション機能などが利用できます。

利用料／月700～1,000円

申し込み／地域包括ケア推進課へ



「パペロ」

生きがいデイサービス

日常動作の訓練や趣味活動を通じて、生きがいとふれあいの場を提供します。

対象／65歳以上で、介護保険の認定を受けずに自立した生活をしている人

とき／月曜～金曜日（祝日を除く）午前10時～午後3時 ※昼食付

ところ／いきいきサロン藤の里（五十海一）

☎646・7400

生きがいデイサービスセンター大洲（大洲二）

☎636・1949

いきいきサロンきすみれの里（岡部町内谷）

☎667・5200

利用料／1日700円

定員／各施設1日20人

申し込み／地域包括ケア推進課へ（いきいきサロン藤の里は、直接施設へ）

※利用を希望する人は、事前に見学してください。

寝具クリーニングサービス

寝具のクリーニングを行います。

対象／65歳以上で、事業対象者または介護保険の要支援・要介護、事業対象者の認定を受けているひとり暮らしの人、もしくは要介護3以上の認定を受けている人

利用料／1割負担（代替寝具利用の場合は別途費用がかかります）

申し込み／地域包括ケア推進課へ



紙おむつの支給

対象／「介護保険の認定において要介護3以上で、在宅で生活し、常時紙おむつを使用している市民税非課税の人」を介護する家族

※失禁が心配で予防的に装着している人、夜間や外出時のみに装着している人は、対象外です。

内容／紙おむつ等購入助成券（上限3千円）を毎月支給
申し込み／各地区の民生委員へ

救急医療情報キット～F救隊～

緊急連絡先、かかりつけ医、持病などの情報を専用の容器に入れ冷蔵庫に保管し、万一の災害や救急に備えます。

対象／事業対象者または要支援・要介護者のみで構成される世帯の人、高齢者のみの世帯、日中独居など支援が必要となる人

配布／事業対象者または要支援・要介護の認定を受けている人は、安心すこやかセンター職員またはケアマネジャーが配布。その他の人は地域包括ケア推進課にて配布



高齢者見守り声かけサービス

新聞購読の有無に関わらず新聞配達員が月1回以上訪問し声かけをします。

対象／65歳以上で、ひとり暮らし、高齢者のみの世帯、日中独居など見守りが必要となる人

利用料／無料

申し込み／地域包括ケア推進課へ

お出かけサポート位置情報サービス

いつでも所在確認ができ、現場急行サービスも利用できます。

対象／認知症などにより行方不明になる可能性のある高齢者を介護する家族

内容／所在確認ができるGPS機器の貸し出し

利用料／初期費用は市が負担。毎月の基本料金および探索料金は利用者負担

申し込み／地域包括ケア推進課へ

配食サービス

栄養面の支援と安否確認を目的に、平日のお昼のお弁当を配達します。

対象／次の世帯の65歳以上の人

①見守りを要する単身世帯

②要支援・介護認定者のみで構成される世帯

③要介護者と見守りを要する介護者（65歳以上）の二人世帯

助成内容／1食につき200円を市が助成します

※市に登録されている配食業者のお弁当のみ対象です。

申し込み／地域包括ケア推進課へ

在宅安心システムの設置

緊急通報装置を設置し、異常、緊急時は警備会社が現場急行します。

対象／次の世帯の65歳以上の人①単身世帯②要支援・介護認定者のみで構成される世帯③日中、①か②の状態になる世帯

利用料／月200～300円（別途通信料）

申し込み／各地区の民生委員へ

買い物支援サービス応援事業費補助金（事業実施団体への補助）

～買い物に困難を抱える人を支援する団体を応援します～

市では、身近な商店の減少や高齢化の進行により、日常の買い物に出かけるのが困難な人などの利便性を向上させるために各種団体が計画的に実施して効果検証を行う取り組みに対し、補助金を交付しています。 ☎商業振興課 ☎643・5250

対象団体 ・市内の商店街およびその連合体

・民間事業者 など

対象事業 市内で行われる買い物に困難を抱える人の利便性が向上する事業で令和5年3月31日までに実施するもの

補助金額 補助対象経費の3分の2以内で限度額50万円

選考方法 書類審査と公開プレゼンテーション

申し込み 備え付けの申請書に必要事項を記入し、必要書類を添えて、5月10日(火)までに、直接、商業振興課へ

昨年度事業の紹介

・岡部・葉梨地区での移動販売車を用いた日用品や食品の販売

・お弁当屋と新聞配達会社が連携した夕食弁当の宅配サービス など



市ホームページ

※政治活動、宗教活動、暴力団や暴力団員の統制下にある活動を目的とする事業は対象外です。

※原則として、本事業以外の国や県および、本市の他の補助金を活用する事業は対象外です。

※申請書は、市ホームページからダウンロードできます。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

～みなさんの『学び』を応援します！～

自主グループなど自主的に組織された団体の生涯学習活動を支援するため、次の条件に該当する団体に講師料を助成する『人材活用事業』を実施しています。ぜひご利用ください。

☎生涯学習課 ☎631・7111 ☎643・3610 ✉rouju@city.fujieda.lg.jp

ご利用の条件

- ・自主的に組織された10人以上の団体であること。
- ・市などから補助金などの助成を受けていないこと。
- ・学習活動の講師は、**生涯学習推進指導者名簿「それは私です！」の登録者**であること。

※名簿は生涯学習課、各地区交流センターに置かれています。

注 意 事 項

- ・市が助成する講師料は、1回4千円（源泉徴収後3,592円）です。講師料に不足が生じる場合には、団体で負担してください。
- ・1団体が1年度間に申請できるのは、**1回**です。
- ・申請は**先着順**で受付しています。申請が定数に達した場合、受け付けできないことがありますので、お早めにお申し込みください。

生涯学習推進指導者名簿
「それは私です！」の登録者も
随時募集しています



ご利用の手順

- ①生涯学習課へ利用可能確認。
 - ②人材活用事業申請書（様式第1号）と年間事業計画・参加者名簿を直接またはファクス・Eメールで生涯学習課へ提出。
 - ③講座など、学習活動を実施。
 - ④活動実施後、人材活用事業実施報告書（様式第3号）と記録写真2枚程度（講師を含んだ全体の様子がわかるもの）を直接またはファクス・Eメールで生涯学習課へ提出。
 - ⑤後日、生涯学習課から講師の口座へ講師料を振込み。（報告書の提出からおおよそ2～3週間後）
- ※様式は市ホームページからダウンロード可。



詳しくはこちら

募集

藤枝学習会

自己学習を中心とした学習会です。講師や仲間とともに励み合いながら、自分の目標に向かって学びませんか。

▼対象／高校通信課程に在学する生徒および学習を希望する人
▼とき／5月～令和5年2月の木曜日 いずれも午後6時～8時
▼ところ／生涯学習センター
▼参加料／無料 ▼申し込み／電話またはファクス・Eメールに住所・氏名（ふりがな）・年齢・性別・電話番号・学校名・学年を記入し生涯学習課へ
☎643・3047
FAX 646・3217
✉rouji@city.fujieda.shizuoka.jp

催し

川井郁子 名曲物語

「100年のメロディ」



川井郁子さん

世代を超えて愛される珠玉の名曲を華麗なバイオリンと楽しいトークでお届けします。

えびね蘭と万葉の植物展

えびね蘭・寒葵などを多数展示します。メダカ展も同時開催します。

▼とき／4月23日(土)～24日(日) 午前9時～午後4時
▼ところ／志太郡衙資料館 ▼入場料／無料
◎文化財課
☎645・1100

※駐車場は青島北地区交流センター駐車場をご利用ください。

お知らせ

都市計画決定・変更のお知らせ

都市計画の種類および名称
・志太広域都市計画道路の変更（静岡県決定）
志太中央幹線、焼津藤枝線
・志太広域都市計画市街地再開発事業の決定
藤枝駅前一丁目9街区第一種市街地再開発事業
・志太広域都市計画地区計画の決定
駅前一丁目9街区地区計画
※市ホームページにて、告示日や図書を確認することができます。
◎都市政策課
☎643・3373

羽毛ふとん(ダウン)50%以上の回収

北部・岡部エコーステーションで羽毛ふとんの回収をしています。たが、この度、新たに南部エコーステーションでも回収が始まりました。ぜひ、ご利用ください。

▼とき・ところ／南部エコーステーション：土・日曜日午前9時～正午、午後1時～4時 北部エコーステーション：土・日曜日午前9時～午後4時 岡部エコーステーション：日曜日午前9時～午後4時
◎生活環境課
☎643・3681

文化・スポーツ施設の相互利用促進事業の終了

平成23年4月から実施してきた「志太広域事務組合 文化・スポーツ施設等相互利用事業」は、令和3年度で終了となりました。3月31日までに申し込みのあったものは、補助対象となります。（令和4年度の利用に限る）

◎広域連携課

☎643・3229

令和4年度国民年金保険料

令和4年度の国民年金保険料は

オンライン元氣ふじえだ健康ウォーキング

「あるくら」アプリを使用したオンラインウォーキングイベントです。期間中に一定の歩数を歩いた人に、抽選で本市の特産品などを進呈します。今回のテーマは「徳川家康」。家康公ゆかりの地を巡るウォーキングコース上の店舗でサービスも実施します。また、「あるくら」アプリ内で、家康にちなんだアイテムも登場します。

▼対象／市内に住んでいるか、通勤・通学している18歳以上の人
▼とき／5月1日(日)～31日(火)（4月30日(土)までにアプリをダウンロードし、初期登録を完了してください）
▼参加料／無料
◎健康企画課
☎645・1113



◎健康企画課

宅配によるパソコン回収

月額1万6590円です。保険料をまとめて納める「前納」や口座振替により、割り引きを受けることができます。また、希望する人は月額4000円の付加保険料を納めることができます。付加保険料を納めた人は「納めた月数×200円」が付加年金として老齢基礎年金に加算されます。付加保険料を納めるには窓口での申し込みが必要です。

◎島田年金事務所
☎0547・36・2211

協働政策課からのお知らせ

青島南地区交流センターの駐車場を拡張
3月26日に駐車場拡張部分のオープンングセレモニーを開催しました。青島南地区交流センターをご利用の際は、ぜひご利用ください。

▼駐車台数／車いす専用2台、軽自動車9台、普通車71台
高田ふれあい広場がオープン
3月27日にオープンングセレモニーを開催しました。敷地面積は3089㎡で、ほこりが立ちにくい土で舗装しています。地域のコミュニティ活動や防災活動などにぜひご利用ください。



※ブラウン管（CRT）モニターは、別途料金が発生します。
◎生活環境課
☎643・3681

郷土博物館・文学館の催し

◎郷土博物館・文学館 ☎645・1100 FAX 644・8514 ✉muse@city.fujieda.shizuoka.jp

体験学習「土人形絵付け体験～こいのぼりと軽便鉄道」おしゃなこいのぼりの新しい型ができました。軽便鉄道ミニチュアとともに、自分オリジナルの絵付けを楽しみましょう。

対象／どなたでも（小学2年生以下は保護者同伴）
とき／4月2日(土)～5月29日(日)午前9時30分～午後4時
ところ／文学館2階体験学習室
参加料／100～200円（内容による）

なつかし回想法「藤枝おもいでサロン」4月のご案内
昭和の暮らしを思い出してグループで語り合い、脳を活性化しましょう。4月は春の行事をテーマにお話します。

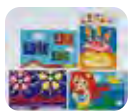
対象／60歳以上の人
とき／4月14日(休)・16日(土) 午前10時30分～11時30分
ところ／文学館講座学習室 定員／各15人（先着順）
参加料／無料

れんげじ池こどもひろば
フェルトや布で、こいのぼりの小物入れを作ります。
対象／幼稚園・保育園児・小学生とその保護者
とき／4月16日(土)午前11時～正午
ところ／博物館講座視聴覚室
講師／山口梢さん（和裁講師）

定員／10組（申込順） 参加料／無料
申し込み／前日までに、電話またはファクス・Eメールで郷土博物館・文学館へ

ミニSL・ミニ新幹線乗車会
とき／ミニSL：4月17日(日)・24日(日)、5月8日(日)・15日(日)・22日(日)・29日(日)、ミニ新幹線：4月2日(土)・3日(日)・30日(土)、5月1日(日) いずれも午前10時～正午、午後1時～3時（雨天中止）
ところ／博物館前広場
乗車料金／1回100円（ミニSLは中学生以下50円）
※直接会場へ

カラフル砂絵ワークショップ
季節感のある絵柄をカラフルな色砂で作ってみませんか。
対象／どなたでも（小学3年生以下は保護者同伴）
とき／4月29日(日)午前10時～11時、11時～正午、午後1時～2時、2時～3時
ところ／文学館講座学習室
講師／畠千温さん（「砂丘砂絵」代表）
定員／各10人（申込順） 参加料／1枚300円
申し込み／電話またはファクス・Eメールで郷土博物館・文学館へ



令和4年度 第1期陶芸教室生募集

◎陶芸センター ☎639・0148

手ろくろ（各全10回）

手びねり、紐作り、たたなど手ろくろの特性を生かしながら基礎的な技法を習得する事を中心に応用技能にも挑戦していくコースです。

とき／火曜日…5月10日～7月12日の午前9時30分～11時30分、水曜日…5月11日～7月13日の午後1時～3時、土曜日…5月14日～7月16日の午後1時～3時
定員／各13人（申込順） 受講料／1万2,500円（別途材料費）

電動ろくろ（各全10回）

菊練り、土のばしなど基礎的、基本的な技法を目指し応用技能に繋げていくコースです。

とき／金曜日…5月13日～7月15日の午前9時30分～11時30分、午後1時～3時
定員／各10人（申込順） 受講料／1万3,500円（別途材料費）

共通

ところ／陶芸センター
申し込み／4月26日(火)（必着）までに、電話またはハガキに郵便番号・住所・氏名・電話番号・希望の教室コース名を記入し、〒426-0131市内瀬戸ノ谷1706-1陶芸センターへ

令和4年度「働く若者のための教養講座【前期】」受講生募集

◎生涯学習課 ☎643・3047 FAX 646・3217

講座名	開講日	曜日	受講料	会場	定員
骨盤修正ヨガ	5/12～8/18 午後7時30分～8時30分	木	3,200円	A	17人
簡単！お手軽！料理教室	5/27～8/26 午後6時30分～8時30分	土・日	4,500円	A	12人
基礎からのバドミントン	5/13～7/8 午後7時～8時50分	木・金	4,500円	B	20人
初心者でもできる体幹トレーニング（オンライン講座）	5/20～8/12 午後8時30分～9時	金	2,000円	—	20人

対象／市内に住んでいるか、通勤している35歳以下の人
会場／A…生涯学習センター、B…勤労青少年ホーム
申し込み／4月20日(火)までに、電話・ファクスまたはホームページの申し込みフォームで、住所・氏名（ふりがな）・性別・生年月日・電話番号・希望講座名・Eメールアドレス（オンライン講座を希望の人のみ）を記入し、生涯学習センターへ
※定員に満たなければ36歳以上も受入れ可。
※定員を超えた場合は、抽選となります。



コロナ禍のため、掲載している内容に変更などが生じる場合があります。最新の情報は各記事の問い合わせ先にご確認ください。

催し

第41回藤枝パソコンアート&編み物&折り紙展

とき 4月25日(月)～4月30日(土)午前10時～午後5時(30日は午後4時まで)
ところ 市民会館 **入場料** 無料
 ㊟パソコンアート協会(海野宛) ☎090・7855・1375

第51回藤枝少年少女合唱団定期演奏会

とき 5月15日(日)午後2時～4時(開場：午後1時30分) **ところ** 生涯学習センター **入場料** 無料
 ㊟藤枝少年少女合唱団事務局(附田宛) ☎090・5863・3877

第69回 藤枝市水石展示会

とき 4月22日(金)～24日(日)午前9時～午後4時(22日は午後1時から、24日は午後3時まで) **ところ** 生涯学習センター **内容** 会員が収集した石の展示 **入場料** 無料
 ㊟藤枝市水石会(森田宅) ☎643・3402

高洲 春の山野草展

とき 4月22日(金)・23日(土) 午前9時～午後4時 **ところ** 高洲地区交流センター **入場料** 無料 ※即売会もあります。
 ㊟高洲盆栽山野草愛好会(辻宅) ☎635・5328

募集

表千家広幡会 茶道講座

とき 5月8日(日)、6月から毎月第1日曜日 午前9時～正午 **ところ** 生涯学習センター **定員** 5人(申込順) **会費** 年1万円 **持ち物** ふくさ、扇子など **申し込み** 4月8日(金)～26日(火)に、電話で吉野宅へ ☎636・0218

「鶴亀」初めての仕舞体験のすすめ

健康法としての「仕舞」です。
とき 4月24日から毎月第4日曜日 午前10時～11時、午後3時～4時 **ところ**

日の出町会館 **講師** 墨敬子さん(観世流能楽師) **定員** 10人(申込順) **参加料** 1,500円 **申し込み** 4月15日(金)～20日(火)に、電話またはファクスで能楽入門(宮田宅)へ ☎635・8540

ユカイなうたごえ

童謡・唱歌・抒情歌などを歌います。
とき 毎月第2・4木曜日午後1時30分～3時 **ところ** 青島南地区交流センター **会費** 3カ月3千円(別途入会金千円、教材費3,080円) **申し込み** 電話でユカイなうたごえ(横田宛)へ ☎090・9028・9283

男の料理教室

対象 男性 **とき** 5月21日～令和5年3月の毎月第3土曜日 午後1時30分～4時30分 **ところ** 青島南地区交流センター **定員** 5人(申込順) **会費** 年1万円 **申し込み** 4月7日(火)～24日(日)に、電話またはファクスで男の料理(吉野宅)へ ☎636・0218

藤枝特別支援学校の見学・体験入学

学校見学説明会 **対象** 小学5・6年生の保護者 **とき** 5月19日(木)午前10時20分～11時45分
親子体験入学 **対象** 小学6年生の子とその保護者 **とき** 10月20日(木)午前9時30分～11時45分 **参加料** 200円(保険代)

共通

持ち物 上履き、水筒、着替え、筆記用具 **申し込み** 5月12日(木)までに、郵送で〒426-0067市内前島2281-1藤枝特別支援学校へ ☎636・1891 ☎636・3241 ※詳しくは、藤枝特別支援学校ホームページをご覧ください。

町工場の星に学ぶ、新経営改革講演会

とき 5月24日(火)午後3時～4時30分 **ところ** ホテルアンピア松風閣 **講師** 諏訪貴子さん(ダイヤ精機㈱代表取締役) **定員** 100人(申込順) **参加料** 無料 **申し込み** 4月15日(金)～5月16日(月)

に、電話またはファクスで藤枝法人会事務局へ ☎643・8410 ☎645・1310

第38期初心者弓道教室

とき 5月13日～9月9日の火・金曜日午後7時～9時 **ところ** 市弓道場 **定員** 20人(申込順) **参加料** 1万円(全35回) **申し込み** 4月17日(日)午前9時～正午に、本人が参加料を持って、直接、市弓道場へ
 ㊟市弓道連盟(有馬宅) ☎644・1767

チャイルドライン(子ども電話)の受け手養成講座

対人援助や積極的傾聴などを学びます。
対象 20歳以上の人 **とき** 6月4日～8月27日の土曜日 午前10時～午後3時30分 **ところ** 豊田公民館(焼津市) **定員** 20人(申込順) **参加料** 1万円(学生5千円。全5回) **申し込み** 4月5日(火)～5月20日(金)に、ファクスまたはEメールでNPO法人静岡家庭教育サポート協会へ ☎631・6762 ☎639・5584

☎aladdin@ka.tnc.ne.jp

大洲マジック愛好会

楽しいマジックを覚えてみませんか。
とき 毎月第4土曜日午後1時30分～3時 **ところ** 大洲地区交流センター **会費** 月千円(別途材料費) **申し込み** 電話で大洲マジック愛好会(巢山宅)へ ☎635・3774

合気道教室

老若男女問わず歓迎します。
対象 高校生以上 **とき** 毎週水曜日午後7時～9時 **ところ** 市武道館 **会費** 月5千円 **申し込み** 電話で国際武道正風会(畑口宛)へ ☎090・7916・9361

高柳親子リトミック無料体験

対象 0～2歳までの子とその親 **とき** 4月25日(月)午前10時～11時 **ところ** 高柳上中央会館 **定員** 15組(申込順) **参加料** 無料 **申し込み** 4月8日(金)～22日(金)までに電話で高柳親子リトミック(岩ヶ谷宛)へ ☎090・4199・7537

令和4年
4月5日
スタート

道路損傷 通報システムが始まります

スマホで簡単！

舗装の穴など道路の不具合を、お手持ちのスマートフォンから簡単に通報できるようになります。今までの電話や窓口でのご連絡に比べ、利便性が向上します。

㊟道路課 ☎643・3169



- いつでも、だれでも、どこでも、発見したその場で簡単に通報できます。
- 初期登録やアプリのダウンロードは不要。QRコードや市公式LINEから入力画面にすぐつながります。
- お気に入りやブックマークに登録しておけば、いつでもすぐに使うことができます。

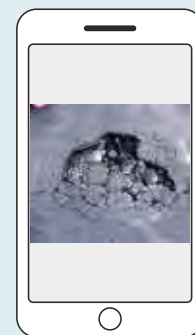


1 道路の不具合情報を選択



いずれかを選択します。
 ○舗装の穴 ○街路灯の不具合
 ○カーブミラーの不具合
 ○側溝ふたの破損 ○その他

2 写真を撮影



- ・3枚まで添付できます。
- ・過去に撮影した写真も添付可。

3 位置をマップで指定



- ・マップ上で発見位置を簡単に指定。
- ・「現在地を計測」を押すと今いる場所を指定。

※【必須】入力項目以外に【任意】で入力する項目(連絡先など)もあります。

※通報いただいた内容は、平日午前8時30分～午後5時15分に確認します(年末年始を除く)。

時間外および土・日曜日、祝日で緊急を要する場合は、電話で当直室(☎643・3111)までご連絡ください。

新型コロナワクチン情報

㊟コロナウイルス対策課 ☎645・1112

★藤枝市に転入してきた人へ

転入後は、**前住所地**で交付された接種券が使えなくなります。手続きは次のとおりです。

これから1・2回目接種を受ける人

前住所地の接種券を保健センターに提出してください。

持っていない場合は、申請フォームからお手続きいただくか保健センター窓口へ

これから追加接種(3回目接種)を受ける人

申請方法／申請フォームへアクセス、または必要書類を添えて、直接またはファクス・郵送で〒426-0078市内南駿河台1-14-1保健センターへ ☎645・2122

必要書類／接種券発行申請書(市ホームページに様式あり)、1・2回目の接種記録が分かるもの(または3回目接種券)

※お急ぎの場合は保健センターにお越しください。(過去の接種履歴の確認にお時間をいただく場合があります。)



1・2回目申請フォーム



3回目申請フォーム

★藤枝市から転出する人へ

藤枝市の接種券は使えなくなります。転入手続き時に、現在お持ちの接種券を持参し、お問い合わせください。

★追加接種(3回目接種)の予約状況について

予約が取りやすい状況です。接種券が届いた次の日以降の予約ができます。

NEW ★12歳～17歳の追加接種(3回目接種)について

予防接種法に基づく予防接種として位置づけられました。2回目接種から6カ月経過した人に、接種券を順次発送しています。

なお、接種できるワクチンは**ファイザー社**のみです。

ワクチン接種は、国の方針に基づいて実施しています。最新の情報は市公式LINEやホームページでもお伝えしています。





藤枝市役所 ☎054・643・3111(代) FAX054・643・3604
<https://www.city.fujieda.shizuoka.jp/>
 info@city.fujieda.shizuoka.jp

発行・編集／藤枝市企画創生部 広報課 ☎054・643・3108
 〒426-8722 静岡県藤枝市岡下山一丁目11番1号
 編集協力・印刷／株式会社アイコム



第39回
静岡県 藤枝市

藤まつり

とき／4月16日(土)～5月5日(祝)
 ところ／蓮華寺池公園

藤下の宴

泳げみんなのこいのぼり

市の花「フジ」をテーマにした「藤まつり」を開催します。会場となる蓮華寺池公園では20種類250本以上の藤が、甘い香りとともに皆さんをお出迎えします。新型コロナウイルス感染対策を施し、規模を縮小して開催します。園内では出店イベントやこいのぼり展示を行いますので、藤まつりへぜひ、お出かけください。

市観光案内所 ☎647・1144



【電車でお越しの場合】
 JR藤枝駅から、しずてつジャストライン2番線中部国道本線「蓮華寺池公園入口」バス停下車、徒歩5分

【お車で越しの場合】
 藤枝バイパス敷田西ICから約5分

【瀬戸川河川敷駐車場からシャトルバス運行】

藤まつり期間中、蓮華寺池公園駐車場は
 駐車整理協力金(有料)をお願いしています。

普通車 500円 大型車 1,000円

※障害者手帳をお持ちの方は手帳を提示していただくと普通車200円となります。

駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

藤枝市Uターン・地元就職応援情報サイト

「C'mon Wakamon」リリース!

藤枝市Uターン・地元就職応援プロジェクトの情報サイト「C'mon Wakamon」がオープンしました。地元企業の採用情報や就活イベント情報など、就職活動の際に役立つ情報が入手できます。就職先を市内や近隣市町で探している学生や保護者の皆さん、ぜひご活用ください。

プロジェクトへの参加は、6月30日まで受付中です。C'mon Wakamonサイト内の申し込みフォームから産業政策課へご応募ください。

市産業政策課 ☎643・3165



市が運営する地元企業の情報に特化した
藤枝市Uターン・地元就職応援情報サイトです。
 本市で育ち進学した若者たちと、地元企業をつなげます。

今すぐ
アクセス

<https://www.fujieda-wakamon.com>

カモンワカモン 藤枝

検索



C'mon Wakamon カモンワカモンの特長

- 100文字PR、3つの強み、動画などで地元企業の魅力を総まとめ!
- 各社のインターンシップや地域の採用イベントを一括チェック!
- 地元企業で働く社会人の先輩たちによる学生向けコラムを公開!

